

委員会	審判委員会	担当者氏名	窪 修一
<p>〔現状〕</p> <p>毎年、200試合以上の試合に延べ700人以上の審判員の派遣と80回以上の各種講習会の開催、上級（1・2級）、一般（3・4級）、ユース、女子審判員の育成、強化、指導、インストラクター（1・2・3級）の育成、強化など等、片手間で出来る仕事量ではなくなって来ています。審判員の増員や質の向上、講習会のあり方や内容など課題は山積みですが、今の現状を維持するのが精一杯なのが正直なところではあります。5年後、10年後、20年後…の目標を立てる前に、しっかりとした体制作りが急務と考えています。当面は審判部の立ち上げと人材確保を目標に活動して行きたいと思っています。</p> <p>また、最近ユース選手の審判に対する暴言での退場者が増えています。長野県の審判のレベルは決して高いとは言えませんが、まだまだいろんな意味で審判への理解不足の方が多々見受けられます。こう言った事にも対応していかなければならないのですが、審判委員会だけでは対応できないのが現状です。</p>			
<p>〔目標〕</p> <p>5～10年後 目標に関しましては大変重要なことですので、今後時間をかけて審判委員会の中で議論していきたいと思っています。当面は審判部の立ち上げと審判員およびインストラクター登録8,000人を目標。</p> <p>20年後 未定</p> <p>20年以降50年後 未定</p>			
<p>〔目標達成のための具体的な取り組み〕</p> <p>今後2年を目処に順次各種講習会内容の検討、見直しを図り審判員及びインストラクターの増員に繋げる。</p>			